

ボールの特性レポート

BALL REPORT



ボール名	リージョン	投球者	徳江 和則	センター	平和島スターボウル
RG	2.500	△RG	0.046	●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール	

テストボール：リージョン

フレアーの幅 インチ

PAPからピンとの距離 5 インチ

表面加工
 箱出し状態
 加工
 ペーパー
 ポリッシュ
 研磨剤

番

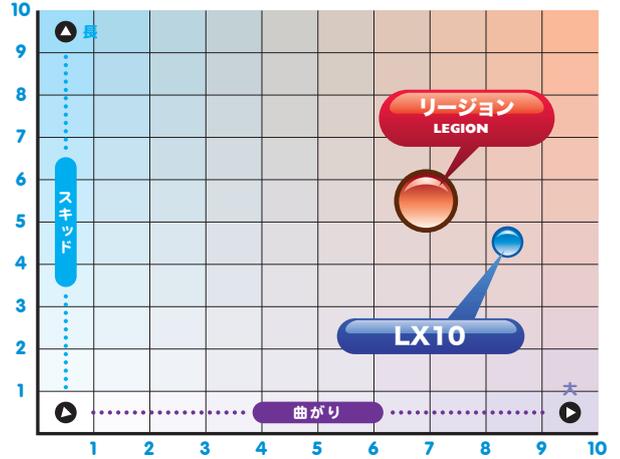
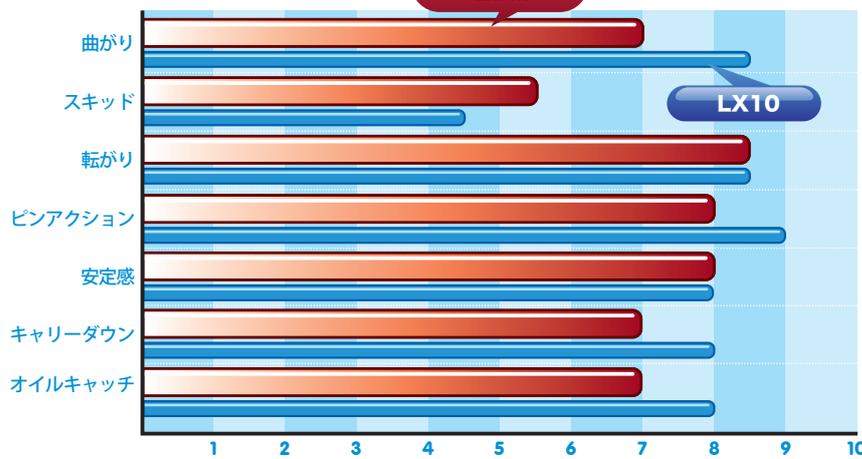
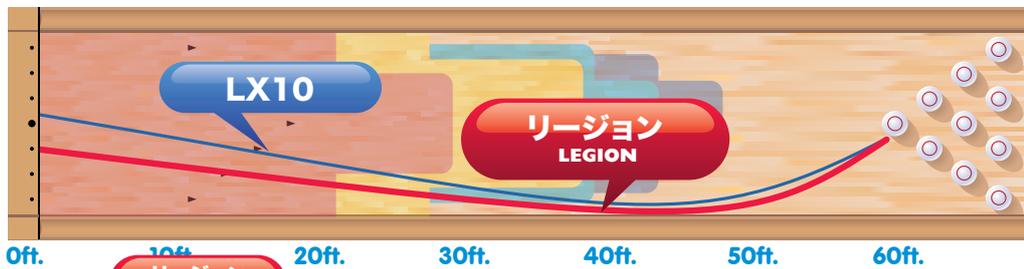
比較対照ボール：LX10

フレアーの幅 インチ

PAPからピンとの距離 5 インチ

表面加工
 箱出し状態
 加工
 ペーパー
 ポリッシュ
 研磨剤

番



ボールの評価

TRACK社の最新作はLEGION。昨年度のヒット作のCover StockとアグレッシブなCoreとを組み合わせ、攻撃的に攻める姿勢を形にしました。

MR-6 Hybridは、TRACK社で昨年度売上ナンバーワンのMx10に使用されたCover Stockで、特徴はミッドレーンでのGRIP力が強く、特にMedium~lower rev rate(回転数が少ない目)のplayerとは適応度が高く、そのCover Stockとの相性を踏まえてでしょう、LT-2Coreを搭載してきました。このLT-2Coreは転がり初期にはフレアが最小限しか起きない設定のため、手前でのエネルギーロスを最小限に抑えることができます。そして蓄えられたエネルギーが摩擦を感じた時に一気にパワーを放出します。gripし始めてからの動きの強さは安定感もあり、ネジレの強さも感じます。

Lx10やMx10との比較投球ではMx10とはCover Stockも表面仕上げも同じですが、Coreの影響度でしょうかLEGIONのほうがやや手前の動き出しを感じます。Mid Laneで噛み過ぎるわけでもないで私にはLEGIONのほうが安定感を感じます。一方Lx10とでは手前のスキッド力がLx10のほうが短いため、LEGIONより多いオイルを必要とします。ただLEGIONが使えるコンディションでの曲がるイメージと入射角とで比較すると、Lx10はポケットへ寄るイメージですが、LEGIONはしっかりと軸移動してフィニッシュしているのがわかります。投球してみて少し走りが強いと思われるときは、ほんの少しだけ光沢を消してください。思っている以上に飛躍的にPerformanceは高まります。

特記事項

昨年度のTRACK社のファン投票No.1のCover Stockとバックエンドで動きが出せるCoreとの組み合わせです。このCoreはドリルでCoreを傷つけさせないように設計され、△RGの変化を避け、最良のところを保つ動きがあります。